

税徴収事務研修

■受講対象者

- 税徴収担当職員

■研修のねらい・内容

- 徴税手続きの概要や滞納処分等、徴税事務に必要な手法や実務知識の習得を図る。

滞納整理では豊富な経験に基づいた貴重な経験談や先進的な取り組みを学ぶ。

- ・滞納整理の基本
- ・地方税法総則
- ・国税徴収法
- ・滞納整理の事例
- ・滞納整理におけるクレーム対応

■講師紹介

地方税徴収事務指導者 堀田 直孝 氏
(元西原村税務課長)

■本協議会での研修実績

- ・税徴収事務研修 (H25～)



■参加者の声

- 根拠法を熟知する必要性を痛感した。また言質をとられず、かつ押しない対応をするため、常に平常心を保つことが必要だと感じた。
- 実際に収納率を向上させるためのポイントを理解することができました。ただ誓約を交わすだけになっている滞納者も中には見受けられたりするため、担保を取るなど事前に不履行を防ぐ方法が分かってよかったです。
- 滞納者への対処の仕方が勉強になった。

■カリキュラム

9:00 9:15 9:30

12:00 13:00

16:30

受付	オリエンテーション	滞納整理の基本	昼食	滞納整理の事例、演習
----	-----------	---------	----	------------

■研修の概要

持参物、事前課題等は研修協議会ホームページでご確認ください。

【日程】 平成30年 6月28日 (木)

【定員】 48人

【会場】 熊本県市町村自治会館別館 2階 会議室

【申込期限】 平成30年 6月 8日 (金)